



高鍋西中学校 学校通信『啐啄』

～「Chance」「Challenge」「Change」-気づき、考え、行動する～

そったく



『啐啄』を囲むツツジが
慈雨に潤されています

6月号
R8.6.30

校長 明松 伸浩

6月も様々な学校行事や地区総合体育大会の開催など、振り返れば、時間があっという間に過ぎていました。

そのような中、3年生は第1回地区実力テストが行われ、全学年においても定期テストⅠが行われました。特に、1年生にとっては、初めての中学校でのテストが終了し、ホッと一息といったところでしょう。

さて、テストの本当の価値は「終わった後」にあります。点数に一喜一憂するのではなく、自分の理解度やこれまでの学習のやり方の課題に「気づき」、次はどのように改善すればよいかを「考え」、具体的な一歩を「行動」に移していきましょう。ご家庭におかれましても、励ましとともに、家庭学習の充実へのご協力をよろしくお願いいたします。

メディアコントロールチャレンジ

6月16日(火)～18日(木)

定期試験に合わせて、3日間、上記日程においてチャレンジの取組が行われました。

5つのコース(1日中ノーメディアから帰宅後家庭学習中はノーメディアまでの5段階)からチャレンジしたいコースを家族で話し合い、生活習慣を見直すきっかけとすること等を目的に、ご家庭にご協力をお願いしたところです。後日養護教諭の小八重先生より「取組の好事例」紹介の便りがありますので、ご覧ください。



命の大切さを学ぶ教室

6月18日(木)



当時、中学1年生であった息子の郁也さんを交通事故で亡くされた笹森 義幸さんにお越しいただき、命の大切さを学ぶ教室を開催しました。

ハンドルを握ることの意味は自分や人(他人)の命を握っていること、この教室を続けている意味など、とても大切なお話をしていただきました。

全校学習委員長の森之本 莉沙さんのお礼の言葉を受け、義幸さんは「郁也、想いが届いたね。」との言葉をいただきました。大切な時間となりました。

表彰・県大会激励式

6月26日(金)



県中総体及び吹奏楽部コンクール激励式が行われ、各部キャプテン、部長が決意表明を行ってくれました。

生徒会代表(副会長)の後藤 愛奈さんからは、皆が元気になる力強い激励の言葉を、ジュニアラグビー部キャプテンの伊藤 康太郎さんからは、闘志溢れる選手代表宣誓の言葉がありました。

また、吹奏楽部の感動的な演奏に心打たれました。西中生の健闘を祈ります。ガンバレ! 西中!

第1回読み聞かせ

6月30日(火)



読み聞かせボランティアグループ「たまごのぼうけん」の皆さんによる第1回読み聞かせが行われました。

朝の静寂な時間帯、普段の学校の朝の様子とは違うゆったりとした時間が流れていきました。

子どもたちの穏やかな表情からも、絵と言葉によって表現された世界に、自然と引き込まれている様子が伝わってきました。「たまごのぼうけん」の皆さん、素敵な時間をありがとうございました。

美術作品(2年生) 「デッサン」靴



美術科の梅田先生のご指導により、2階渡り廊下の東西両窓面が2年生作品で色鮮やかに彩られています。参観の折は、ぜひご覧ください。

定期テスト期間中の放課後、3年生の矢野 保紘さんが毎日、生徒玄関の掃き掃除を行ってくれていました。

本人曰く「先輩もされていたので…」そして「皆が快適に過ごせるようにと」、さりげなく。頭が下がります。保紘さんありがとうございます!



清掃ボランティア
(生徒玄関前)

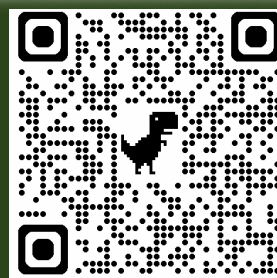


保健室前には、養護教諭の小八重先生手作りの“熱中症予防”に関する掲示板コーナーがあります。こちらもぜひ来校の折はご覧ください。

高鍋町立高鍋西中学校

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4514/>

学校の様子は、ホームページでご覧いただけます。
上記URL又は右記二次元コードよりアクセスください。



二次元コード